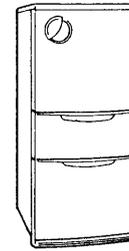


日立冷凍冷蔵庫

取扱説明書

形名

R-MVP220形



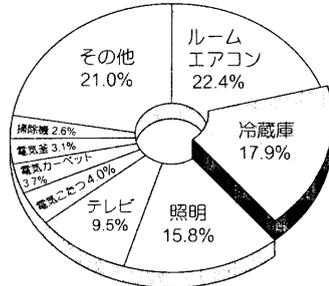
本機種は「'96特定フロン規制対応冷蔵庫」です。



冷蔵庫の冷媒および断熱材の発泡剤に使用されてきたCFC（特定フロン）はオゾン層の破壊を引き起こすとされ、1995年生産が全廃されました。代わってオゾン層破壊への影響がないHFCや影響が少ないHCFCなどに切り替えられています。なお、今後とも地球環境によりよい物質の研究開発等に努力してまいります。

上手に節電するために

ご家庭でたくさん電気を使う冷蔵庫。こんなこともご注意ください。



冷やしすぎ

ドアの開けすぎ

熱い食品やお茶を
冷まさず冷蔵

うっかり半ドア

1年間に家庭で使う電力の内訳
(資源エネルギー庁平成8年推定実績)

愛情点検



●長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

こんな現象はありませんか

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深い傷や変形がある。
- 魚が臭いにおいがする。
- 冷蔵庫床面にいつも水がたまっている。
- ピリピリと電気を感ずる。
- その他の異常や故障がある。

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

お客様メモ

購入年月日・購入店名を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

形名 _____

購入店名 _____

電話 () _____

購入年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日



もくじ

項目	ページ
安全上のご注意	2
据え付けるとき	5
使いはじめ	7
温度調節	8
冷蔵室・野菜室	9
冷凍室	10

部品のはずしかた	11
お手入れのしかた	12

故障かな?と思ったら	13
こんなときには...	14
保証とアフターサービス	14
仕様/ 消費電力量について/ 冷凍室の性能	15

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みください。取扱説明書は保証書・ご相談窓口一覧表と共に大切に保存してください。

株式会社 日立製作所

〒105-8430 東京都港区西新橋2-15-12 電話(03)3502-2111

TSK Printing R-MVP220 ©

R-MVP220

安全上のご注意



- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものですので、必ず守ってください。

△警告と△注意の意味は次の通りです。

△警告	取扱いを誤った場合、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
△注意	取扱いを誤った場合、傷害または家屋・家具などの物的損害に結び付く可能性があるもの。

●本文中の「図記号」の意味は次の通りです。

	「必ずしてほしい行為」を表します。
	電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
	必ずアース線を接続してください。
	「禁止」を表します。
	分解しないでください。
	触れないでください。
	ぬれた手で触れないでください。
	水をかけないでください。

●お読みになった後は、お使いになる方いつでも見られる所に必ず保存してください。

△警告

<ul style="list-style-type: none"> ●定格15A以上のコンセントを単独で使用すると、分岐コンセントが異常発熱して火災の原因になります。 <p>単独で使用する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグの刃及び刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふき取るほこりで電気がショートしやすくなり、火災の原因になります。 <p>清潔にする</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●電源は交流100V専用コンセントを使用する100V以外では、感電・発火の原因になります。 <p>100V専用コンセントを使用する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜く絶縁劣化による感電・漏電・発火の原因になります。 <p>電源プラグを抜く</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグはコードが下向きになるように差し込む逆には差し込むと、コードに無理がかかり、感電・ショート・発火の原因になります。 <p>コードを下向きにする</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜くコードを持って抜くと感電・ショート・発火の原因になります。 <p>電源プラグを持つ</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない感電の原因になります。 <p>ぬれ手禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く感電することがあります。 <p>電源プラグを抜く</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードや電源プラグが傷んでいたりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しない感電・ショート・発火の原因になります。 <p>禁止</p>	

△警告

<ul style="list-style-type: none"> ●庫内灯を交換するときは交換する前に電源プラグをコンセントから抜く感電することがあります。 <p>電源プラグを抜く</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●火火しやすいものは入れない爆発する危険があります。 <p>禁止</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●異常時(こげ臭いなど)は電源プラグを抜き運転を中止する異常のまま運転を続けると感電や火災の原因になります。 <p>電源プラグを抜く</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●地震などによる冷蔵庫の転倒防止の処置をする振動により冷蔵庫が転倒し、けがの原因になります。(詳しくはP6ページ) <p>転倒防止をする</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグを冷蔵庫の背面で押し付けない電源プラグが傷付き、過熱・火災の原因になります。 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●上に水を入れた容器を置かないこぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、感電・火災の原因になります。 <p>水ぬれ禁止</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードを冷蔵庫の脚や家具などで踏まない感電・火災の原因になります。 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ドアの上に重量物を置かないドアの開閉で落下し、けがをすることがあります。 <p>禁止</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードを傷付けたり加工したり無理に曲げたり引張ったりねじったりたばねたりしない感電・ショート・発火の原因になります。 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●水をかけない電気部品の絶縁が悪くなり、感電・火災の原因になります。 <p>水ぬれ禁止</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●アースを確実に取り付けるアースが不完全な場合、故障や漏電のときに感電することがあります。(詳しくはP6ページ) <p>アース線接続</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●冷蔵庫を廃棄処分するときはドアパッキングをはずすまた幼児が遊ぶ場所に放置しない幼児が閉じ込められると危険です。 <p>パッキングをはずす</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●ガス漏れに気づいたら冷蔵庫やコンセントに触れずにガスの元栓を閉めて換気する引火爆発し、火災ややけどの原因になります。 <p>換気をする</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●分解・修理・改造は絶対にしない感電・火災・けがなどの原因になります。分解・修理が必要なときは、販売店にご相談ください。 <p>分解禁止</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●可燃性スプレーを近くで使わない引火する危険があります。 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ドアにぶらさがったり引き出しドアに乗ったりよりかかたりしない冷蔵庫が倒れたり、ドアがはずれたり、手をはさんだりしてけがをすることがあります。 <p>禁止</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●医薬品や学術資料は入れない家庭用冷蔵庫では、温度管理の厳しいものは保存できません。 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●湿気の多いところや水がかかるところに据え付けない絶縁劣化による感電・漏電・発火の原因になります。 <p>水ぬれ禁止</p>

安全上のご注意 (つづき)



⚠️ 注意

●小物ポケットに不安定で倒れやすいビン類や缶類を立てて入れない
落下してけがの原因になります。



●冷蔵庫の底面に手を入れない
冷蔵庫の底面には鉄板があり、けがの原因になります。



●ジャンボボトルポケットにボトル類を無理に入れない
ドアの開閉でポケットがはずれ、けがの原因になります。



●冷凍室にビン類を入れない
中身が凍って割れ、けがの原因になります。



●冷凍室内の食品や容器(特に金属製)にはぬれた手で触れない
凍傷の原因になります。



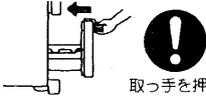
●冷蔵庫ドアはドア取り付け部を持って閉めない
指をはさむなど、けがの原因になります。



●運搬するとき 扉開閉するとき 冷蔵庫上側・下側のヒンジ側面に手をかけない
指をはさんで、けがをすることがあります。



●引き出しドアは取っ手を押して閉める
ドアの上面や下面を持って閉めると、指をはさむなど、けがの原因になります。



●異臭がしたり変色した食品は食べない
腐敗により、病気の原因になることがあります。



●傷つきやすい床の上で 冷蔵庫下部のキャスター(車輪)は使用しない
キャスター(車輪)により、床板を傷つける恐れがあります。



●床が丈夫で水平なところに据え付ける
不安定な所に据え付けますと、ドアの開閉などで冷蔵庫が倒れけがの原因になります。(詳しくはP5ページ)



●食品を棚より前に出さない
食品を棚より前に出すと、ドアが閉まらなくなったり、ドアポケットに入れたビンなどを割り、けがの原因になります。



●蒸発皿をはずしたあとの 冷蔵庫下部に手を入れない
内部に放熱器が収納されており、やけどやけがの原因になります。



●冷蔵庫を運搬するときは運搬用取っ手と下部調節脚を持つ
ほかの部分を持つと、手がすべって、けがの原因になります。



●冷蔵庫背面の機械部に手を入れたり圧縮機に触れない
高温ですので、やけどやけがの原因になります。



●据え付け時や お手入れをした後に 蒸発皿が正しく取り付けられているかを確認する
正しく取り付けられていないと、除霜水が漏れ、床や壁などを傷める原因になります。

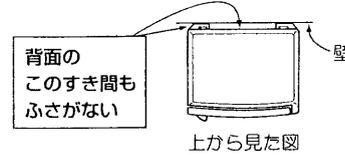


据え付けるとき



周囲にすき間をあけて

- すき間がないと冷却力が弱まり、電気代のムダになります。
- 背面は壁にピッタリ付けて据え付けられますが、振動音が出る時や壁材が変色するときは、壁から少し離してください。

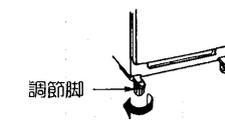


⚠️ 警告

- 電源プラグを冷蔵庫の背面で押し付けない
電源プラグが傷付き、過熱・火災の原因になります。

床が丈夫で水平なところ

- 調節脚を矢印の方向に回して床に着け、安定させてください。不安定な据え付けは、転倒や騒音・振動の原因になります。
- 冷蔵庫底面の熱により変色する恐れのある、じゅうたん、畳、塩化ビニール製の床材などの場合、または床が弱い場合は、丈夫な木板を敷いてください。



矢印の方向に回すと調節脚が下がります。

⚠️ 注意

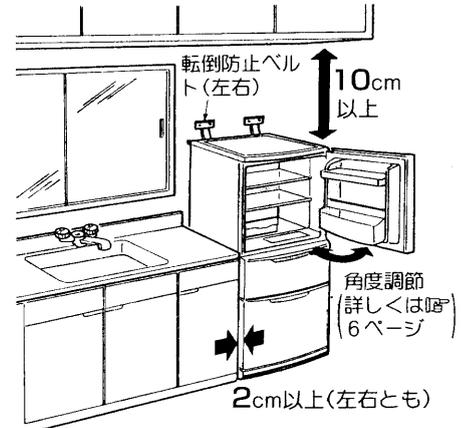
- 床が丈夫で水平なところに据え付ける
不安定な所に据え付けますと、ドアの開閉などで冷蔵庫が倒れ、けがの原因になります。
- 蒸発皿が正しく取り付けられているかを確認する
正しく取り付けられていないと、除霜水が漏れ、床や壁などを傷める原因になります。

熱気・湿気の少ないところに

- 直射日光やガスレンジなどの熱の影響を受けると、冷却力が弱まり、電気代のムダになります。

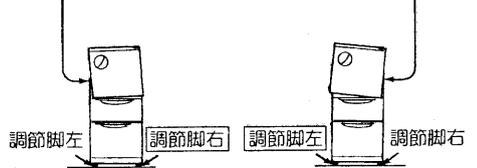
⚠️ 警告

- 湿気の多いところや水がかかるところに据え付けない
絶縁劣化による感電・漏電・発火の原因になります。



扉の平行調整は

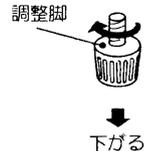
- 左側が下がっている場合
- 右側が下がっている場合



調節脚右を下げてください。

調節脚左を下げてください。

※調節脚を回す量は扉段差1mmにつき1回転を目安に調節してください。冷蔵庫本体が床になじみ、扉段差が直るまである程度日数(1~5日)がかかる場合があります。



下がる

安全のため

据え付け

安全上のご注意(つづき)・据え付けるとき

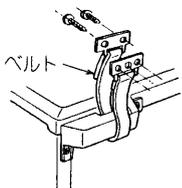
据え付けるとき (つづき)



地震にそなえて

- 背面の左右に冷蔵庫用転倒防止ベルトを掛け、先端を丈夫な壁や柱に固定してください。

別売品：部品番号R-826CV-300
標準価格870円(税別)×2個使用
(平成10年6月現在)



警告

- 地震などによる冷蔵庫の転倒防止の処置をする振動により冷蔵庫が転倒し、けがの原因になります。

冷蔵庫ドアの開き角度調節について

- 開いたドアが家具などに当たって傷がつく恐れがあるときは、ドアの開き角度を小さくすることができます。部品および取り付け作業や費用など、詳しくは販売店にご相談ください。

		部品番号
		R-MVP220 R-MVP200-100

移動するときは

調節脚を上げると、簡単に動かせます。床が傷つきやすい場合は、シートなどを敷いてください。傾けて移動するときは、製氷皿や蒸発皿の水を捨ててください。

転居などで運搬するとき

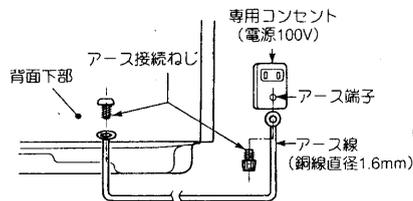
- 横積みしないでください。圧縮機の故障の原因になります。
- 50-60Hz (ヘルツ) 共用です。

アース線の接続について

- 感電防止のため、土間・洗い場の床・地下室など湿気や水気のある場所に据え付ける場合は、必ずアースをしてください。

別売品：「アース線(2.5m)」部品番号NW-60R6 52
標準価格300円(税別) (平成10年6月現在)

- コンセントにアース端子がある場合アース線(付属していません)を使い、背面下部のアース接続ねじに接続してください。



- コンセントにアース端子がない場合お買い上げの販売店または電気工事に依頼し、アース工事(D種接地工事・有料)をしてください。

次のようなところに接続しないでください。

- 水道管 ●ガス管(爆発・引火の危険)
- 電話線のアースや避雷針(落雷のとき危険)

警告

- アースを確実に取り付けアースが不完全な場合、故障や漏電のときに感電することがあります。

漏電しゃ断器について

水気の多いところ(魚店・豆腐店など常時床面に水気のあるところ)に据え付ける場合は、アースのほかに漏電しゃ断器を設置することが義務づけられています。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

注意

- 冷蔵庫を運搬するときには運搬用取っ手と下部調節脚を持つほかの部分を持つと、手がすべってけがの原因になります。



使いはじめ



- 冷蔵庫は、「食品の鮮度をよくするもの」ではなく、あくまでも「食品が傷むことにある程度のプレークをかけるもの」です。取扱説明書に従って正しく使用し、適切な食品管理を心がけてください。

はじめに

1 庫内を清掃する

しめらせた柔らかい布で



2 専用コンセントに接続する



3 じゅうぶん冷えてから食品を入れる

プラスチックのにおいは庫内が冷えるとなくなります。



夏場など外気温の高いときは、食品がじゅうぶん冷えるまで24時間くらいかかることがあります。

食品の貯蔵場所

冷蔵室(上段) (約3~6℃)

調理した食品やビン詰食品など

冷蔵室(中・下段) (約3~6℃)

加工食品、みそや漬物など

氷温室 (約0~-2℃)

肉や魚など

貯蔵する食品

- 生もの _____
- 肉類 ●魚類 ●さしみ...など
- 加工品 _____
- ハム ●ソーセージ...など
- 市販の氷温食品 _____
- 一夜漬け ●みそ漬け...など

野菜室 (約3~7℃)

野菜やくだものなど

卵ポケット(上段) (約8~10℃)

小物ポケット(中段) (約6~8℃)

調味料やドレッシングなどの中小ボトル類、ジャムなどの小さなビン類

ジャンボボトルポケット (約4~6℃)

2リットルのペットボトルなどボトル類

冷凍室 (約-18~-20℃)

アイスクリームや冷凍食品など

- 温度は、周囲温度30℃、各室温度調節を「中」にして、食品を入れずにドアを閉め、各棚の上やドアポケット・容器などのほぼ中央で測定した値です。

お願い

- 清掃などで冷蔵室下側のうすいん棚を取り外した場合は、確実に奥まで取り付けてからご使用ください。氷温室ドアが半開きになる恐れがあります。
- 冷蔵室棚の奥に水気が多い食品(豆腐・野菜など)を入れないでください。温度が低いため、凍ることがあります。
- 冷凍室にビン類を入れないでください。中身が凍って割れることがあります。

据え付けるとき (つづき)

使いかた

温度調節



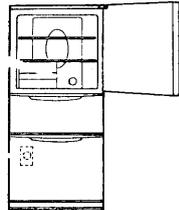
- 冷蔵室・冷凍室は通常、『中』の位置でお使いください。
温度を変えたい場合はダイヤルを回し、お好みの位置に合わせてください。

冷蔵室温度調節

強	“中”より約2℃低くなります。
中	約3～6℃
弱	“中”より約2℃高くなります。

冷凍室温度調節

強	“中”より約2℃低くなります。
中	約-18～-20℃
弱	“中”より約2℃高くなります。

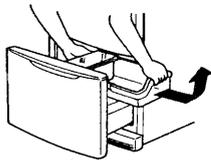


お願い
冷蔵室・野菜室の食品が凍結する場合
●冷蔵室温度調節を“弱”にしてください。
●温度調節が“強”のときは、“中”に戻してください。
●冬など、周囲温度が5℃以下のときは、各温度調節を“弱”にすると、凍りにくくなります。
●野菜室の底面に葉物類を寝かせて入れた場合、まれに凍結することがあります。食品包装用トレイなどを敷いて入れてください。（野菜室は容器の周りから間接的に冷却しており、容器底面の温度が低くなっているためです）

※夏場の特に暑い時期に扉開閉をひんぱんに行くと、アイスクリームが柔らかくなる場合があります。その場合は冷凍室ダイヤルを“強”でお使いください。

冷凍室温度調節ダイヤルの操作について

- 1 ドアを引き出します。
- 2 上段ケースを引き出し、左右どちらかに移動させて取り出します。
- 3 左奥にあるダイヤルを回し、温度調節をします。
- 4 上段ケースをもとの位置に戻します。



■自動霜取りについて
(霜取り操作は不要です)

- 冷却器に付いた霜は自動的に溶けます。溶けた水は蒸発皿にたまり、自動的に蒸発します。
- JIS(日本工業規格)では霜取り中および霜取り終了後の冷凍負荷温度(食品温度)の上昇が、5℃以下と規定されています。

庫内の食品温度のはかり方

冷蔵庫は、JISに基づいて厳重な品質管理のもとで生産していますが、庫内の温度は冷蔵庫の据え付け状態や外気温、使用条件などにより変化します。しかし、庫内の食品は、8割前後が水分であるために比熱が大きく、その温度は空気のように大きく変化はしません。

従って、一般の空気温度をはかる温度計では変化の少ない食品温度の測定ができません。

そこで、空気温度の影響を受けにくく、食品に近い温度を示す(冷蔵庫用温度計)を発売しています。ご購入の際は、お買い上げの販売店にご相談ください。

なお、一般のアルコール温度計で庫内の食品相当温度をはかる場合は、冷蔵庫中段の棚の中央に約100mlの水を入れた容器を置き、感温部を3時間ほど浸しておくと、食品に近い温度が得られます。

- 冷蔵庫用温度計の測定値は、扉開閉頻度、外気温、設置場所、庫内の冷気対流、冷凍機の運転・停止などの影響を受けて変化しますので、冷蔵庫用温度計の取扱説明書をよく読んでお使いください。

冷蔵室・野菜室



冷蔵室

テーブル

(耐熱温度100℃
荷重25kgまで)

お願い

- テーブル表面が100℃を越えるような熱器具(オーブントースターなど)は載せないでください。表面が溶けたり、割れたりします。
- 沸とうしたやかんなどをテーブル上に直接置いた場合、一時的に変形することがありますが、異常ではありません。取り除けば元に戻ります。

庫内灯

うすいん棚

氷温室

氷温は、魚介類や肉類の鮮度を長持ちさせる、約-1℃付近の温度帯です。

お願い

食品収納後カバーをきちんと閉めてください。閉まっていないと、ドアの開閉でカバーが破損することがあります。



お願い

- 卵のケースは、卵を入れたまま持ち運ばないでください。卵の大きさによっては、穴から落ちることがあります。
- ドアを閉めるときは、氷温室のケースを押し込んだ状態で閉めてください。ケースを引き出した状態でドアを閉めると、ケースや食品を破損することがあります。
- 冷蔵庫下側のうすいん棚、氷温室ドア、氷温室ケースなどを取り外して使用しないでください。氷温室が冷えなくなります。
- 冷蔵室下側のうすいん棚を取り外して使わないでください。うすいん棚の下の棚が割れることがあります。

卵ポケット

卵ケースを裏返しにすると、市販のパックのまま入れることができます。

小物ポケット

ジャンボボトルポケット

小物ポケット

バター、小物類の食品を整理して入れられます。

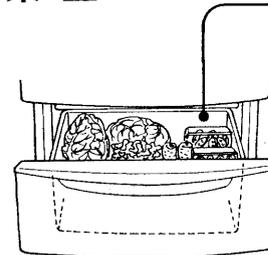
△注意

- ドアの小物ポケットに不安定で倒れやすいビン類や缶類を立てて入れない落下して、けがの原因になります。
- ジャンボボトルポケットにボトル類を無理に入れないドアの開閉でポケットがはずれ、けがの原因になります。

野菜室

野菜ケース

- 野菜ケースに10kg以上のものを入れないでください。ケースが変形したり、割れたりすることがあります。



△警告

- 野菜室ドアを引き出した状態でよりかかたりぶらさがったりしない冷蔵庫が倒れたり、ドアがはずれたりしてけがをすることがあります。

お願い

- 野菜から出た水がケースの底にたまるときは、ふきんなどでふき取ってください。
- 水洗いした野菜は、よく水気を切ってから入れてください。
- 長ねぎ、にら、わけぎなど、他の食品へのにおい移りが気になるものは、ラップして保存してください。

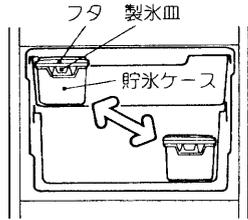
冷凍室



製氷皿(フタ付き) プラス 貯氷ケース

どこでもアイスセット

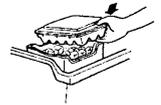
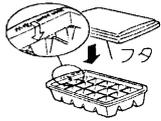
どこでもアイスセットは、上段ケース・下段ケースのどこにでも置くことができます。



●どこでもアイスセットは、上段の左側の位置に置いたときに、比較的速く製氷できます。

製氷皿の使いかた

- 1 製氷皿に水を水位線まで入れる。
●フタはセットするとき水をこぼしにくく、におい移りも防げます。
- 2 製氷皿を貯氷ケースの上に置きケースを押し込む。



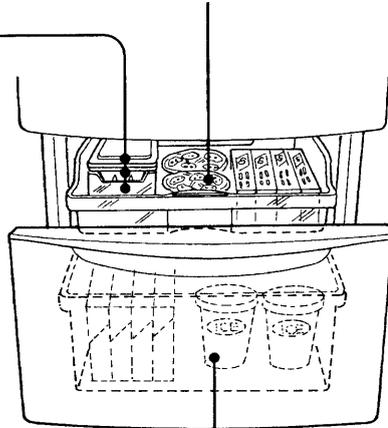
お願い

- 製氷中のどこでもアイスセットの移動やケースの引き出しは静かに行ってください。製氷皿の水がこぼれたり、表面に凹凸などのある氷ができることがあります。
- 製氷皿は図のような方向に折り曲げないでください。割れることがあります。
- 貯氷ケースで製氷しないでください。割れることがあります。
- 氷が貯氷ケースの切り欠き位置より、上に出ないように氷をならしてください。切り欠き位置より上にありますと、製氷皿がうまく置けなかったり、ケースを押し込んだ際に製氷皿が天井面に当たり、水がこぼれることがあります。



上段ケース

- 上段ケースに5.5kg以上のものを入れないでください。ケースが変形したり、割れたりすることがあります。
- ご使用後は奥までしっかり押し込んでください。冷凍室ドアが半開きになる恐れがあります。



下段ケース

- 大きな食品や、長期間貯蔵する食品を入れます。
- 下段ケースに、7.5kg以上のものを入れないでください。ケースが変形したり、割れたりすることがあります。
 - 冷凍室ドアをしっかり閉めてお使いください。食品の詰めすぎなどにより、ドアが半開きになっていると、冷えなくなります。

切り欠き



⚠注意

- 冷凍室内の食品や容器（特に金属製）にぬれた手でふれない凍傷の原因になります。
- 冷凍室にビン類を入れない中身が凍って割れ、けがの原因になります。

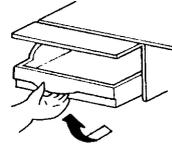
部品のはずしかた



- 取り付けかたは、はずしかたの逆の順序で行います。
- ドアを90度開くだけで、部品の取りはずし、取り付けができます。

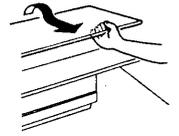
氷温ケース

図のように引き出します。



うすいん棚

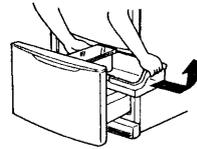
奥を持ち上げ、手前に引きます。



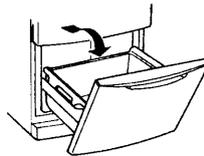
取り付けるときは、奥面に当たるまで押し込んでください。

上段ケース・下段ケース

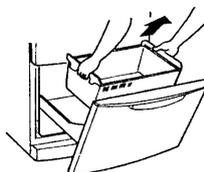
- 1 ドアを引き出します。
- 2 上段ケースを矢印の方向にはずします。



- 3 ドアを少し持ち上げ、さらに引き出し、床に着けます。

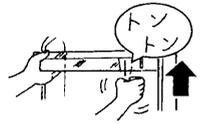


- 4 下段ケースを図のように持ち上げます。



卵・小物ポケット

ポケットの取り付けは固くしてありますので、左右の底面を軽く突き上げながらゆっくり押し上げてください。



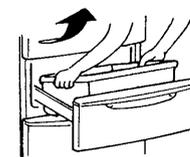
ジャンボボトルポケット

ポケットの取り付けは固くしてありますので、左右の底面を軽く突き上げながらゆっくり押し上げてください。



野菜ケース

図のように持ち上げます。



上のポケットをはずしたあと。

冷凍室・部品のはずしかた

使いかた

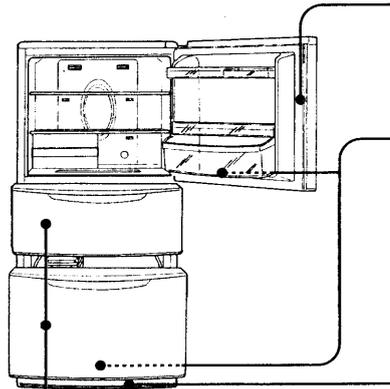
お手入れ

お手入れのしかた



■月に1回はお手入れを。

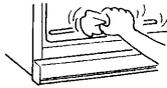
お手入れのポイント



ドアパッキング
汚れやすいところです。
下側もよくふきます。



汁受け
汚れや汁がたまったら、
ふき取ります。



蒸発皿
はずして、水洗いします。



ケース類
はずして、水洗いします。



△注意

- はずしたあとの 冷蔵庫下部に手を入れない
内部に放熱器が収納されており、やけどやけがの原因になります。
- お手入れのあとは 蒸発皿を正しく取り付ける
正しく取り付けられていないと、除霜水が漏れ、床や壁などを傷める原因になります。

お手入れの方法

- 1 電源プラグを必ず抜きます。
- 2 布にぬるま湯が薄めた中性洗剤を含ませてふき
ます。中性洗剤でふいた後は、水ぶきします。
- 3 お手入れ後、電源コードにきれつやすり傷がない
ことを確認します。
- 4 蒸発皿が正しく取り付けられていることを確認
します。
- 5 電源プラグをコンセントにしっかり差し込みま
す。

- お願い**
- 電源プラグを抜き、次に差し込むときは、7分以上間をおい
てください。すぐに差し込みますと機械に無理がかかります。
 - 食用油やかんきつ類の皮に含まれている汁が付いた場合は、
ふき取ってください。プラスチックが割れることがあります。
 - 食品などの汁がドア表面に付いた場合は、すぐふき取って
ください。そのまま放置しますと、変色することがあります。
 - 化学そうきんをご使用の際は、化学そうきんの注意書に従ってください。
 - 次のものは使用しないでください。塗装面や部品を傷めます。
シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉せっけん・みがき粉・アル
カリ性洗剤・弱アルカリ性洗剤・ワックス・熱湯・酸・たわしなど。
特に、アルカリ性洗剤・弱アルカリ性洗剤は、プラスチックの表面を
黄変させたり、プラスチックが割れることもあります。

△警告

- お手入れの際は電源プラグをコ
ンセントから抜くままだめれた
手で抜き差ししない
感電することがあります。
- 電源プラグの刃及び刃の取り付
け面に ほこりが付着している
場合は よくふき取る
ほこりで電気がショートしやす
くなり、火災の原因になります。
- 電源コードや電源プラグが傷ん
でいたり コンセントの差し込
みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因にな
ります。
- 水をかけない。
電気部品の絶縁が悪くなり、感電
・火災の原因になります。

△注意

- 冷蔵庫の底面に手を入れない
冷蔵庫の底面には鉄板があり、け
がの原因になります。

●もしご不審な点がありましたら、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

故障かな?と思ったら



次のことをお調べください

これは故障ではありません

全く冷えないとき

- 電源プラグが抜けていませんか?
- ヒューズやブレーカーが切れていませんか?
- 停電ではありませんか?

よく冷えないとき

- 温度調節を“弱”にしていますか?
- 直射日光が当たったり、近くにガスレンジなど
ありませんか?
- 熱いものを入れたり、ドアをひんばんに開けてい
ませんか?
- 食品を詰めすぎていませんか?
- 周囲の風通しはよいですか?
- ドアが食品に当たって半開きになっていませんか?
据え付け後、じゅうぶんに時間がたっていますか?
(夏場など冷えるまでに24時間かかることがあります)
- 夏場の特に暑い時期ではありませんか? (特に外
気温が高いときには、冷却力が低下し、アイスク
リームが柔らかくなったり、ドアポケットの温度
が高くなったりすることがあります)

冷蔵庫で食品が凍結するとき

- 温度調節を“強”にしていますか?
- 周囲の温度が5℃以下になっていませんか?
- 水分の多い食品を、冷蔵庫奥の奥に入れてま
せんか?

音がうるさいとき

- 床がしっかりしていますか?
- 据え付けが悪く、がたついていますか?
- 背面が壁などに当たっていませんか?
- 蒸発皿が、はずれていませんか?
- 冷蔵庫の周囲に、おぼんなどが落ちて音を出
していませんか?

庫内のおいが気になるとき

- においの強い食品を、ラップをしなくて入れて
いませんか?

床面や庫内に水がたまる時

- 蒸発皿が正しく取り付けられていますか?
- ドアが食品に当たって半開きになっていませんか?

水の流れるような音や沸騰するような音 (ポコポコ)がする

- 冷凍サイクル中の冷媒が流れる音や霜取りヒーター
から発生する音で、停止中も出ることがあります。

ドアを開けた時、庫内 から音(ピシッ)がする

- 庫内に暖かい空気が入り、温度
変化により、部品がきしむ音です。



外側に露が付く 庫内に霜、氷、露が付く

- 周囲の湿度が高いとき、外側やドアパッキング、
ドアに露が付くことがあります。また、ドアの
開閉回数が多いとき、水分の多い食品を入れた
ときに、庫内(特に野菜ケー
ス内)に露など付くことがあ
ります。乾いた布でふき取っ
てください。



ドアを閉めた直後、すぐにドアを開 けようとすると、ドアが重く感じる

- 庫内に入った空気が急に冷や
されて、庫内の圧力が一時的
に庫外より低くなるためです。



ドアを開けたとき、風を切るような音がする

- 冷却運転時に庫内冷却用ファンが回転しているた
めです。

ドアを閉めたとき、他のドアが一瞬開く

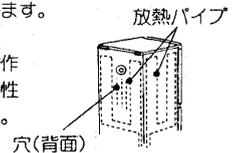
- ドアを閉める際の、中の
風圧を逃がすためです。



冷蔵庫の前面や側面や背面が熱く感じる

- 露付防止パイプや放熱パイプを内蔵しているた
め、食品の貯蔵には影響ありません。特に夏場は、
熱く感じる場合があります。

- ※背面の穴は、冷蔵庫製作
時に必要なものです。性
能には影響ありません。

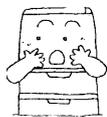


■以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。
アフターサービスについては、14ページをご覧ください。

お手入れのしかた・故障かな?と思ったら

お手入れ 点検・サービス

こんなときには…



停電したときは

- ドアの開閉を、できるだけ少なくしてください。
- 新しい食品の貯蔵は、庫内の温度を高くするので、避けてください。



庫内灯を交換するときは

- 庫内灯カバーは、庫内の棚を取りはずしてから図のようにはずしてください。
- 庫内灯は冷蔵庫の形名をご指定のうえ、販売店にご相談ください。

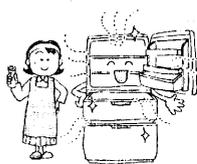


警告

- 庫内灯を交換するとき交換する前に電源プラグをコンセントから抜く感電することがあります。

長期間使わないとき

- カビが生えたり、においがこもったりしないよう、庫内を掃除し、2~3日間ドアを開けて乾燥させてください。



塗装面に傷がついたときは

放っておくと、さびが発生しますので、早めに処置してください。

- (簡単な処置方法)
- 小さな傷は、シールをはる。
- 大きな傷は、防水性のある壁紙をはる。

(さびは紙やすりで落としてから)



保証とアフターサービス



(必ずお読みください)

保証について

■この商品は保証書付きです。

保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

なお、食品の補償等、製品修理以外の責はご容赦ください。

■保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

ただし、冷凍サイクル・冷却器用ファンおよびファンモーターは、5年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

■保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご希望により有料修理いたします。当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を供給します。

補修用性能部品の保有期間について

■冷蔵庫の補修用性能部品(特定フロンを含む)の最低保有期間は、製造打切後9年です。

この期間は、通商産業省の指導によるものです。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスでお困りの場合は

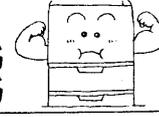
お買い上げの販売店か別紙(黄色用紙「ご相談窓口一覧表」)のご相談窓口にお問い合わせください。

転居されるときは

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。

ご転居先での、目立の家電取扱店を紹介させていただきます。

仕様/消費電力量について/冷凍室の性能



仕様

形名	R-MVP220		部品
種類	冷凍冷蔵庫		冷蔵室棚……………2
有効内容積	215L		(うち:うすいん棚……………1)
	冷蔵室	122L	うすいん棚(ドア付き)……………1
	野菜室	45L < 25L >	卵ケース……………1
	冷凍室	48L < 34L >	水温ケース……………1
外形寸法	幅593mm×奥行658mm(ハンドル含まず)×高さ1300mm		どこでもアイスセット……………1
コード長さ	2m		(うち:製氷皿(フタ付)……………1)
定格電圧	100V		貯氷ケース……………1
定格周波数	50-60Hz 共用		蒸発皿……………1
電動機の定格	50Hz	95W	
消費電力	60Hz	95W	
電熱装置の定格	50Hz	130W(霜取り時)	
消費電力	60Hz	130W(霜取り時)	
消費電力量	冷蔵室ドア内側の品質表示ラベルに表示してあります。		
質量	58kg		

- 「有効内容積」は、日本工業規格(JIS C9607)に基づき、庫内部品のうち冷やす機能に影響がなく、工具無しにははずせる棚やケース等を、はずした状態で算出したものです。「有効内容積」には、「食品収納スペース」と「冷気循環スペース」を含みます。
- 〈 〉内は、「食品収納スペースの目安」です。引き出し式貯蔵室(野菜室、冷凍室)の場合、「有効内容積」と併せ「食品収納スペースの目安」を表示しています。
- 霜取りは1日1~2回程度、1回の霜取り時間は20~30分程度です。
- 消費電力量は日本工業規格(JIS C9607)に定められた方法で測定した値で、年平均約1ヵ月当たりの消費電力量を示します。

冷蔵庫の消費電力量について

■冷蔵庫の消費電力量(年平均1ヵ月当たりの消費電力量)は、'93のJIS C9607の改正によりISO(国際標準化機構)規格に準じた試験方法(JIS B法)により測定し表示しています。

■消費電力量の試験条件

	周囲温度と湿度	温度調節装置による庫内の設定温度	扉開閉	消費電力量 算出方法 (kWh/月)
法	25℃ 45~85%	冷蔵室 5℃以下 冷凍室 -18℃以下	扉開閉なし	$\frac{W_{25} \times 365 \text{日}}{12} = W_{WV} (\text{kWh/月})$
備考	★なお消費電力量は、冷蔵庫の据付場所、周囲の温度や湿度、扉の開閉数、食品の貯蔵量などにより変化します。 W_{25} : 周囲温度25℃における1日当たりの消費電力量 W_{WV} : 年平均1ヵ月当たりの消費電力量 (kWh/月)			

冷凍室の性能

この冷蔵庫の冷凍室の性能は*☆☆(フォースター)です。冷凍室の性能は、日本工業規格(JIS C9607)に定められた方法で試験したときの冷凍負荷温度(食品温度)によって表示しています。

■JISの試験方法は次の通りです。

- 冷蔵室の温度が0℃以下とならない範囲で、最も低い温度になるよう温度調節ダイヤルを調節して、試験を行います。
- 冷蔵庫の据え付け場所の温度は15~30℃の範囲を基準としています。
- 冷凍室有効内容積100L当たり4.5kg以上の食品を24時間以内で-18℃以下に凍結できる性能の冷凍室を、フォースター室としています。

記号	*☆☆ フォースター
冷凍負荷温度(食品温度)	-18℃以下
市販冷凍食品の貯蔵期間の目安	約3ヵ月

■市販冷凍食品の貯蔵期間

冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類・店頭での貯蔵状態・冷蔵庫の使用条件などによって異なりますので、一応の目安としてご覧ください。

こんなときには…保証とアフターサービス・仕様/消費電力量について/冷凍室の性能

点検・サービス